

私たちは「旅する朗読家」の集合体です。一年に一度、ふらりと集まって、またそれぞれの場所に帰ってゆく。
2025年は秋を迎える札幌で、ゲストに兎ゆうさんをお迎えして開催します。
数々の名曲とともに贈るひとときの時間旅行をお楽しみください。

朗読



六花亭の包装紙の絵で知られる
農民画家の挿話

坂本直行さんのこと

星野道夫（「旅をする木」より）

高 貴 漢(札幌)

道内外にて朗読公演・出演。さっぽろ朗読ラボほがらか代表。朗読・絵本読み講師。ヴォイスエデュケーター。十勝出身／札幌&知床2拠点在住。



花魁の播磨と
馴染みの新兵衛が迎える夜明け

明烏(あけがらす)

藤沢周平

富田欽一(東京)

朗読サークル文鳥の会主宰。元東京アナウンスアカデミー講師。富田欽一司会塾塾長。元帝国ホテル東京司会者。



Nが頭文字の街、ギャングの恋。
美しき宝石には毒がある？

変な恋

小酒井不木

ニシムラタツヤ(名古屋)

愛知県出身・名古屋市を拠点にひとり朗読「朗読濃尾(ノヴィ)」を展開中。「俊読2019」以来6年ぶりの札幌での朗読となる。



永遠の美とは？
春琴と奉公人が交わす心の裡(うち)

春琴抄

谷崎潤一郎

前尾津也子(京都)

NPO日本朗読文化協会会員。日本朗読検定協会認定講師。朗読会の企画運営他、地域の朗読サークル講師を担当。



ゲスト朗読

プロログ／ 四つ葉のクローバー入りエメラルド

橘 春香(偕成社刊「銀杏堂」より)

通学路にある骨董品店「銀杏堂」。そのお店が気になってしかたがないレンちゃん。ある日、勇気を持って足を踏み入れると、そこには店主のおばあさん高田さんが世界中を旅して集めた不思議な品がいっぱい。高田さんの想い出とともに語られる骨董にまつわる物語。そこには、レンちゃんが初めて知る大人の感情も描かれているのです。



兎 ゆう うさぎ・ゆう

音楽・美術・舞踊等、ジャンルを超えた様々なアーティストとのコラボレーションライブを企画・出演。五感で文学作品を味わう総合芸術としての朗読表現を追求する。「谷川俊太郎トリビュートライブ俊読2019」「朗読音楽劇場 銀河鉄道の夜」等、道内外の朗読イベントにも多数出演。絵本セラピスト®、日本朗読検定協会認定プロフェッサー・音読ヘルストレーナー。国際芸術連盟朗読家会員。

手回し蓄音機演奏

オヤビン佐藤

兵庫県宝塚市生まれ。2004年に聴いた蓄音機の音にかつてない衝撃をうけ、SP盤レコードの音と、手回しポータブル蓄音機HMV101/102の魅力を多くの人に知ってもらうため、蓄音機演奏会を東京都内で定期的に開催中。



朗読四都MONOがたり 2025 in札幌

日時: **9月7日(日)** 13:30開演(13:00開場) 会場: **札幌市資料館 研修室(2階)**

料金: **2,500円**(前売・当日とも) **6月1日(日)** チケット発売開始

チケットのご予約は <https://ws.formzu.net/fgen/S37382354/> 出演者からもお求めいただけます

予約フォーム



詩人・谷川俊太郎をコンセプトとしたカフェ「俊カフェ」で関連イベント開催!

限定20席

手回し蓄音機で聴くSPレコードの夕べ ~俊太郎と歩んだ曲たち~

日時: **9月6日(土)** 18:30開演(18:00開場) 会場: **俊カフェ** (札幌市中央区南3条西7丁目4-1 KAKU IMAGINATION 2F)

料金: **3,000円**(1ドリンク付) ご予約は、「朗読四都MONOがたり2025」予約フォームまたはTEL011-611-2061まで